

地域学校協働連携NEWS

ふれあい教室 ～荒海小学校～

6月13日(火)、荒海小学校の「ふれあい教室」を訪問しました。「ふれあい教室」は、南会津町中央公民館と連携した取組です。当日は、田島寿学園七峰(しちほう)学級の方を講師に、身近な材料を活用しながら玩具をつくり、それを使って遊んだりしました。

また、子供たちの家族もたくさん参加しています。地域の方や家族と一緒に、楽しそうに活動する子供たちの姿を見ることができました。



4年続けて縄ないをやっています。また来年もやりたいです。(児童)

毎年、参加しています。私が子供の時から、「ふるさと学級」はありましたが、その頃は縄ないはありませんでした。(母親)



じっくりとモノづくりに取り組むこと、様々な世代の方と触れ合うことのできるこういった時間は、子供たちにとって心を豊かにする大変貴重な機会だと思います。
＜荒海小職員＞



「ふれあい教室」は昔から長く続いているので、1年生から続けて縄ないをしている子もいます。
祖父母・親世代のやっていたことですが、今の家庭ではやらないので、こういう取組は素晴らしいと思います。
(地域講師の方)



協力し始めて5、6年になりますが、10年以上前から関わっている方もいます。今年は新しい方が5名増えました。子供たちと関わる機会はなかなかないので、大変うれしいです。
(地域講師の方)



子供たちはいくつかの活動から参加したい活動を選びますが、インタビューをすると、多くの子供は前年度と同じ活動を選んで参加している印象を受けました。活動は同じでも、毎年違った工夫をして作品を作っているようです。今年はこんな工夫をしたいと、うれしそうに話してくれた児童がいました。
この取組は、公民館と連携しながら10年以上も続いているものです。保護者の中には子供の頃にやっていたという方もおり、歴史を感じました。地域の方たちにとっても、元気の源となっているようです。地域の方とふれあい、地域の文化を伝承する素晴らしい機会ですね。